



相談されるだけの存在から、 伴走できるIT企業へ

企業の課題整理から実行・定着までを支える

PMスキル実践講座

青森県は、身近にDXを相談できる環境づくりを目指し、
企業支援に必要なPMスキルを体系的に学ぶ研修を
実施します。

対象

県内IT企業・コンサルティング企業で
DX支援に関わる実務担当者
※DX支援に関わるIT系個人事業主を含む



限定

30人程度

締切

9月8日(火)

この研修で身につく5つの力

1



相談内容を整理し、
支援テーマを設定する力

企業の困りごとを整理し、
支援の方向性を明確にします。

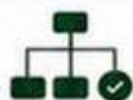
2



経営課題と現場業務を
つなげる力

経営と現場の両面から、
課題の構造を整理します。

3



業務を可視化し、
改善すべき課題を
特定する力

業務の流れを見える化し、
本質的な課題を見極めます。

4



実行可能なDX施策を
設計する力

施策・体制・工程を具体化し、
実行計画に落とし込みます。

5



実行・定着まで
伴走する力

計画から実行・改善・定着まで
支援します。

全6回の実践型研修



第1～4回：講義・ワーク
第5～6回：総合ケース演習

成果物作成＋個別フィードバック



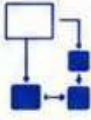
ヒアリングシート、業務フロー、
DX支援計画等を作成し、
個別にフィードバックします。

全6回のプログラム詳細・申込方法は裏面へ >>>

全6回プログラム詳細



第1～4回でDX支援の設計手法を体系的に習得し、第5～6回の総合ケース演習で実践・定着します。

回数	実施日	テーマ・概要	アウトプット
1回目	令和8年 10月1日（木）	 DX支援PMの役割と 初回ヒアリングの準備 企業の困りごとを読み解き、 仮説と確認論点を設計する	 初回ヒアリングシート
2回目	令和8年 10月22日（木）	 経営者・現場ヒアリングと 課題仮説の整理 相談内容を深掘りし、次に確認すべき 課題と業務を明らかにする	 ・課題仮説一覧 ・ヒアリング整理シート
3回目	令和8年 11月12日（木）	 As-is業務フローの可視化と 改善対象業務の特定 業務の流れとボトルネックを見える化し、 改善すべき業務論点を具体化する	 ・As-is, To-be業務フロー ・課題整理表
4回目	令和8年 12月3日（木）	 改善施策の設計と実行可能な DXロードマップの作成 企業の人員・予算・体制を踏まえ、 優先施策・KPI・体制・工程を具体化する	 ・DXロードマップ ・KPI一覧
5回目	令和8年 12月24日（木）	 総合ケース演習による DX支援計画の作成 ヒアリングから施策立案・伴走支援の 体制設計までを演習形式で学習する	 DX支援計画 （ドラフト）
6回目	令和9年 1月14日（木）	 DX支援計画のレビューと 伴走支援の実践 計画を実務的に見直し、実行・改善・定着まで 支援できる形へ仕上げる	 ・DX支援計画（最終） ・アクションプラン一覧 （伴走支援設計シート）

受講対象者



県内IT企業・コンサルティング企業で
DX推進に関わる実務担当者
※DX支援に関わるIT系個人事業主を含む

研修形式・会場



- ・対面での実施（全6回）
- ・会場
 - 1回目：リンクモア平安閣市民ホール 会議室1
 - 2,4,6回目：新町キューブ3階 貸会議室
 - 3,5回目：東奥日報新町ビル3階 New'sホール 催事場C
- ・研修時間：13:00～16:00（各回180分）

お申し込み・お問い合わせ

申込
窓口

青森県総合政策部
DX推進課（担当：若山）
☎ 017-734-9418

申込
方法

詳細はHPをご確認の上、
会社単位で
お申し込みください

右記二次元コードから
ご確認ください。

